

石川県小中英研 第1回理事・郡市委員研修会

Zoomにて(オンライン)

令和7年6月3日(火) 15:30~

1. 開会あいさつ (会長)
2. 協議事項
 - (1) 令和6年度事業について (木村)
 - ① 事業報告
 - ② 決算報告
 - (2) 令和7年度運営組織について
 - ① 会長の確認・副会長選出 (会長)
 - ② 会則と組織について (木村)
 - ③ 事業計画案
 - ④ 予算案
 - ⑤ 理事・郡市委員への依頼事項
 - (3) 研究の進め方について (吉田)
 - ① R7以降の事業と研究の進め方
 - (4) 会誌「いしかわ」について (福田)
 - ① 会誌の内容、担当
 - ② 発行時期、配布について
3. 連絡事項 (木村)

東海北陸公立学校英語教育研究会 石川大会
4. 閉会あいさつ (副会長)

令和6年度事業報告

令和6年5月29日(水) 第1回理事・郡市委員研修会 15:30～ Zoomにて

参加者：理事（各郡市研究会英語部長）及び郡市委員

1. 令和6年度役員選出
2. 令和6年度組織・事業・予算案 協議
3. 令和6年度以降の研究体制について(確認)

令和6年7月25日(木) 夏季研修会

会場 石川県地場産業振興センター 本館第7研修室

午前の部 10:00～12:00

講師 大脇 裕也 氏 (大阪府大東市立北条中学校 教諭)

演題 「小中接続を意識した「文字指導」の在り方と「粘り強さ」を測る授業の提案」

午後の部 13:00～ 15:00

講師 山崎 寛己 氏 (新潟県新潟市立下山中学校 教諭)

演題 「児童・生徒が思わず表現したくなる！「言語活動」の充実とその指導の工夫」

令和6年8月8日(木) 9日(金) 東海北陸公立学校英語教育研究会(三重大会)

会場：アスト津プラザ

記念講演 講師 関西大学外国語学部教授 今井 裕之 氏

研究協議会 第1分科会 「つなげる つながるコミュニケーション活動 ―読み・書きを中心に―」

第2分科会 「思考判断表現を培う活動について」 など

令和6年10月19日(土) 15:00～17:00 特別ワークショップ

会場：白山市立光野中学校

内容：英語で生徒とのやり取りを進める～オーラルイントロダクションとスモールトーク
(実演 木村 祐太)

令和6年11月15日(金)・16日(土) 全英連 埼玉大会

会場：両日ともに 獨協大学天野貞祐記念館 ほか

令和6年11月22日(金) 県小中英研 秋の研究大会(中学校)

会場：金沢市立兼六中学校 (R6：金沢地区の担当)

研究授業および整理会：

- ① 田丸 聖汰 教諭 3年 Unit5 A Legacy for Peace (New Horizon English Course 3)
助言者 滝沢 教授 (金沢大学)
- ② 西尾 正俊 教諭 1年 Unit8 A Surprise Party (New Horizon English Course 1)
助言者 林 主任指導主事 (金沢市教育委員会)

令和6年11月28日(木) 県小中英研 8地区研究発表会【最終】

会場：Zoomにて

時間：15:00～16:30

令和7年2月14日(金) 第2回理事・郡市委員研修会 15:30～ Zoomにて

参加者：各郡市研究会英語部長及び郡市委員

1. 令和6年度事業、決算報告
2. 令和7年度組織、研究体制等についての協議
3. 令和7年度事業計画、年度当初報告書類の連絡
4. 各専門部からの連絡

令和7年2月 会誌「いしかわ」発行

令和6年度 石川県小中学校英語教育研究会決算

2024/12/21

1. 収入の部

(単位：円)

項目	令和6年度予算	令和6年度決算	増減(決算-予算)	摘要
石川県・金沢市交付金	100,000	100,000	0	石川県交付金
会費	251,320	240,800	△ 10,520	今年度能登地区除く
雑収入	0	29	29	利息
予備費	275,889	275,889	0	繰越金
合計	627,209	616,718	△ 10,491	

2. 支出の部

(単位：円)

項目		令和6年度予算	令和6年度決算	増減(△)	摘要	
運営費	事務費	2,000	1,987	△ 13	郵送代、振込手数料	
	会議費	32,000	31,317	△ 683	zoom契約代	
	運営費計	34,000	33,304	△ 696		
活動費	分担金	10,500	10,000	△ 500		
	研究助成費	10,000	10,000	0	金沢市中教研へ	
	派遣費	東海北陸大会	150,000	150,000	0	3名派遣費、分担金等
		全英連	0	0	0	
	事業費	夏季研修会	210,000	211,938	1,938	講師2名謝金など
		会報いしかわ	0	0	0	
		事業費計	210,000	211,938	1,938	
活動費計	380,500	381,938	1,438			
東海北陸用積立金		100,000	100,000	0		
支出計		514,500	515,242	742		
予備費		262,222	0			
次年度繰越金			101,476	101,476		
合計		776,722	616,718	△ 160,004		

※次年度繰越金：収入(616,718 円) - 支出(515,242円) = 差し引き (101,476円)

石川県小中学校英語教育研究会会則

(名称)

第1条 本会は、石川県小中学校英語教育研究会と称する。

(目的)

第2条 本会は、石川県の英語教育の振興をはかるための事業及び研究交流を行うことを目的とする。

(会員)

第3条 本会の会員は、石川県内の小中学校、或いは他の教育機関に勤務し、英語教育に携わっている者、並びにこの会の目的に賛同して入会を希望する者とする。

(事業)

第4条 本会は、第2条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 英語教育に関する研究会
2. 研修会・講演会等の開催
3. 研究機関誌『英研会誌』の発行
4. 研究物・機関誌・研究情報等の交換
5. 他の研究団体との連絡並びに提携
6. その他、目的達成のための必要な事業

(役員)

第5条 本会には、次の役員を置く。
会長、副会長、幹事長、副幹事長、会計、会計監査、顧問

(役員の仕事)

第6条 役員の仕事は、次のとおりとする。

- ・会長は、本会を代表し、会務を総理する。
- ・副会長は会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代行する。
- ・幹事長は、会長、副会長を補佐し、本会の会務を処理する。
- ・副幹事長は、専門委員長を兼ね、専門委員会の会務を処理する。
- ・会計は、会計事務を司る。
- ・会計監査は、会計を監査する。
- ・顧問は、本会が円滑に運営されるよう助言をする。

(役員を選出及び任期)

第7条 役員を選出は次のとおりとし、任期は1年とする。ただし、再任は妨げない。

1. 会長、副会長、会計監査及び顧問は、理事会で選出する。
2. 会長には、小中学校長をもって充てる。
3. 副会長には、小学校長1名、及び能登・金沢・小松の3ブロックの中学校長または教頭を充てる。
4. 幹事長、副幹事長及び会計は会長が委嘱する。

(機関)

第8条 本会には、次の機関を置く。
・理事会 ・運営委員会 ・専門委員会 ・郡市委員会

(理事会)

第9条 1 理事会は本会の議決機関であり、各郡市より選出された理事と役員で構成し、年2回会長が招集するほか、必要のある時には臨時に開くことができる。
2 理事会では、次の事項を審議決定する。
1. 会則等の改正に関すること
2. 役員等の承認に関すること
3. 事業や研究の大綱に関すること
4. 予算に関すること
5. その他本会の運営に関すること

(運営委員会)

第10条 運営委員会は、会長、副会長、幹事長、副幹事長、会計で構成し、本会の執行機関としてその目的を遂行するための会務を行う。

(専門委員会)

第11条 本会には、研究委員会、編集委員会、東陸準備室を置き、理事会の決定に従って会務を推進する。

(郡市委員会)

第12条 郡市委員会は、各郡市より選出された郡市委員で構成し、本会の事業の充実や会務の円滑な実施に向けて、各郡市及び域内の学校との連絡・調整を行う。

(経理)

第13条 本会の経費は、会費・補助金・その他の収入をもって充てる。
2 会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事務局)

第14条 本会の事務局は、会長が委嘱する学校に置くことを原則とする。

(規定)

第15条 本会の運営に必要な規定は、別にこれを定めることができる。

付 則 1. 本会則は令和2年4月1日より施行する。

石川県小中学校英語教育研究会 組織

会 長	1名	(原則中学校長より選出)
副会長	4名	理事より選出 小学校部会 1名 中学校部会 3名 (原則) 〔小松ブロック1名、金沢ブロック1名、能登ブロック1名〕
理 事	14名	(原則管理職) 小松ブロック：加賀、小松、能美郡市 金沢ブロック：白山、野々市、金沢、河北郡市 能登ブロック：羽咋市、羽咋郡、七尾、鹿島、輪島、鳳珠、珠洲
幹事長	1名	金沢ブロック (中学校部会) より選出。運営委員長を兼ねる
副幹事長	3名	金沢ブロックより選出 ・小学校部会 1名 (当面は連絡・調整等のみ担う) ・中学校部会 2名 (研究委員長、編集委員長が兼任する)
会 計	2～3名	金沢ブロックより選出 (小学校部会1名を含む)
郡市委員	14名	各郡市より選出
会計監査	2名	金沢ブロックより選出 ・小学校部会 1名 ・中学校部会 1名

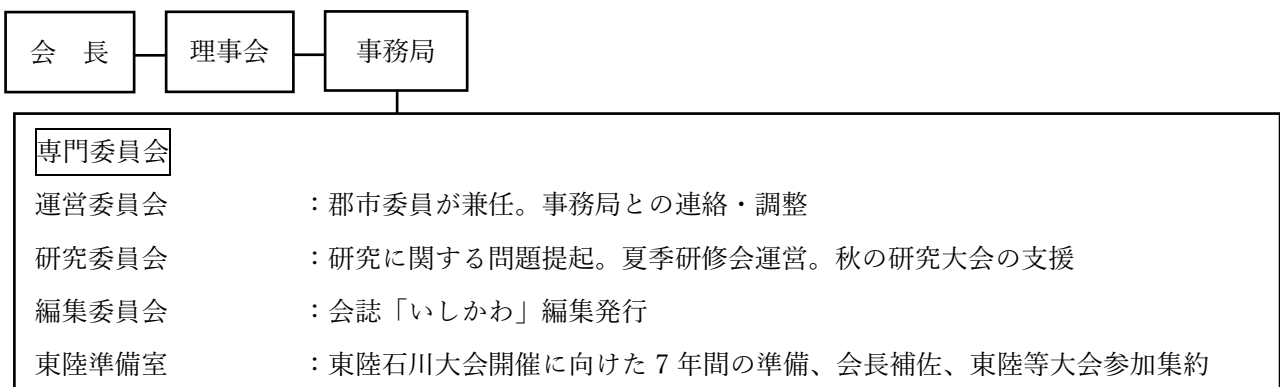
専門委員会委員長

運営委員長	： 県小中英研幹事長が兼ねる。
研究委員長	： 県小中英研 副幹事長を兼ねる。
編集委員長	： 県小中英研 副幹事長を兼ねる。
東陸準備室長	： 県小中英研 事務局の顧問を兼ねる。

事務局

幹事長、副幹事長、会計等で構成する。

〔組織図〕



令和7年度 石川県小中学校英語教育研究会 役員名簿

役職	氏名	所属	郡市・ブロック	職名
会長	森中 静恵	額中学校	金沢ブロック	校長
1 副会長	西野 聡子	金石町小学校	[小学校]	校長
2 副会長	泉 智一	鳴和中学校	金沢ブロック	校長
3 副会長	田中 陽子	御幸中学校	小松ブロック	校長
4 副会長			能登ブロック	校長
1 理事	南 由希子	片山津小学校	加 賀 (小松ブロック)	教頭
2 理事	田中 陽子	御幸中学校	小 松 (小松ブロック)	校長
3 理事	佃 洋子	寺井中学校	能 美 (小松ブロック)	校長
4 理事	江戸 佳野	蝶屋小学校	白 山 (金沢ブロック)	校長
5 理事	若狭 朋幸	布水中学校	野々市 (金沢ブロック)	校長
6 理事	森中 静恵	額中学校	金 沢 (金沢ブロック)	校長
7 理事	池島 隆久	津幡中学校	河 北 (金沢ブロック)	校長
8 理事	黒崎あすか	瑞穂小学校	羽咋市 (能登ブロック)	教頭
9 理事	坂井 雪絵	押水小学校	羽咋郡 (能登ブロック)	校長
10 理事	基村 俊成	東湊小学校	七 尾 (能登ブロック)	校長
11 理事	大橋 亜希子	鳥屋小学校	鹿 島 (能登ブロック)	教頭
12 理事	小川 由美子	門前中学校	輪 島 (能登ブロック)	校長
13 理事	吉村 明美	穴水小学校	鳳 珠 (能登ブロック)	校長
14 理事	河元 智志	蛸島小学校	珠 洲 (能登ブロック)	校長
1 郡市委員	徳田祐也	山中中学校	加 賀 (小松ブロック)	教諭
2 郡市委員	三宅 祥之	芦城中学校	小 松 (小松ブロック)	教諭
3 郡市委員	北川 千尋	寺井中学校	能 美 (小松ブロック)	教諭
4 郡市委員	熊谷 卓人	北星中学校	白 山 (金沢ブロック)	教諭
5 郡市委員	竹田 さくら	野々市中学校	野々市 (金沢ブロック)	教諭
6 郡市委員	石川 理恵	兼六中学校	金 沢 (金沢ブロック)	教諭
7 郡市委員	品川 恵美	津幡中学校	河 北 (金沢ブロック)	教諭
8 郡市委員	浅野 敏一	羽咋中学校	羽咋市 (能登ブロック)	教諭
9 郡市委員	岡田 学	宝達中学校	羽咋郡 (能登ブロック)	教諭
10 郡市委員	山根 進悟	能登香島中学校	七 尾 (能登ブロック)	教諭
11 郡市委員	坂本 華子	中能登中学校	鹿 島 (能登ブロック)	教諭
12 郡市委員	高堂 真由美	東陽中学校	輪 島 (能登ブロック)	教諭
13 郡市委員	西門 綾子	能都中学校	鳳 珠 (能登ブロック)	教諭
14 郡市委員	嶋垣 麗子	緑丘中学校	珠 洲 (能登ブロック)	教諭
《 事務局 》				
1 幹事長	木村 祐太	西南部中学校	金 沢 (金沢ブロック)	教諭
2 副幹事長	吉田 基伸	光野中学校	白 山 (金沢ブロック)	教諭
3 副幹事長	福田 茜	笠間中学校	白 山 (金沢ブロック)	教諭
4 副幹事長	春田 純佳	三谷小学校	[小学校]	教諭
5 顧問	野竹 陽一	鳴和中学校	金 沢 (金沢ブロック)	主幹教諭
6 会計	木村 祐太	西南部中学校	金 沢 (金沢ブロック)	教諭
7 会計監査	武藤 祐美子	高岡中学校	金 沢 (金沢ブロック)	教諭
8 会計監査	嶽 圭祐	松任中学校	白 山 (金沢ブロック)	教諭
顧問	滝沢 雄一	金沢大学人間社会研究域学校教育系		教授
顧問	久保 拓也	金沢大学人間社会研究域学校教育系		准教授
顧問	県市教育委員会	指導主事等		

令和7年度事業計画（案）

令和7年6月3日（火）第1回理事・郡市委員研修会 15:30～ Zoomにて

参加者：理事（各郡市研究会英語部長）及び郡市委員

1. 令和7年度役員選出
2. 令和7年度組織・事業・予算案 協議
3. 令和7年度以降の研究体制について（確認）〔東海北陸石川大会の確認含む〕

令和7年8月7日（木）8日（金） 東海北陸公立学校英語教育研究会（石川大会）

会場：地場産業振興センター

内容： 7日 午後より 基調講演、授業映像による研究協議会、分科会
8日 午前より 分科会

※県内からの参加は原則無料。各郡市での積極的な参加の呼びかけをお願いしたい。

令和7年10月18日（土）15:00～17:00 特別ワークショップ

会場：会場未定

内容：授業における指導方法のワークショップ

令和7年11月14日（金）・15日（土）全英連 和歌山大会

会場：1日目 和歌山県民市民文化会館

2日目 調整中

令和8年2月12日（木）第2回理事・郡市委員研修会 15:30～ Zoomにて

参加者：各郡市研究会英語部長及び郡市委員

1. 令和7年度事業、決算報告
2. 令和8年度組織、研究体制等についての協議
3. 令和8年度事業計画、年度当初報告書類の連絡
4. 各専門部からの連絡

令和8年2月 会誌「いしかわ」発行

令和7年度 石川県小中学校英語教育研究会予算

1. 収入の部

(単位：円)

項目	令和7年度予算	令和6年度予算	前年比増減	摘要
石川県・金沢市交付金	0	100,000	-100,000	県交付金
会費	300,000	251,320	48,680	中学校学生会費(1000円)×280人と小学校団体会費
雑収入	0	0	0	利息
予備費	101,476	275,889	△ 174,413	繰越金
合計	401,476	627,209	-225,733	

2. 支出の部

(単位：円)

項目		令和7年度予算	令和6年度予算	増減(△)	摘要	
運営費	事務費	20,000	2,000	18,000	郵送代	
	会議費	32,000	32,000	0	zoom契約料、印刷費	
	運営費計	52,000	34,000	18,000		
活動費	分担金	10,000	10,500	△ 500	全英連分担金	
	研究助成費	60,000	10,000	50,000	東海北陸大会発表者研究助成金	
	派遣費	東海北陸大会	0	150,000	△ 150,000	
		全英連	40,000	0	40,000	埼玉大会 数名分助成
	事業費	夏季研修会	0	210,000	△ 210,000	夏季研修会なし
		会報いしかわ	0	0	0	PDF会報
		事業費計	0	210,000	△ 210,000	
活動費計	110,000	380,500	△ 270,500			
東海北陸用積立金	150,000	100,000	△ 50,000	実施経費が具体化してきたことを受け実施年度のみ増額		
支出合計	312,000	514,500	△ 202,500			
予備費	89,476	112,709	△ 23,233			
合計	401,476	627,209	△ 225,733			

令和7年度 郡市理事および郡市委員への依頼事項

1. 郡市代表としての役割のお願い

理 事：

- ・理事会等での提案や連絡事項を郡市研究会の会員に周知し、郡市としての意見や要望にまとめて理事研修会等の会合に参加願います。
- ・会員が本研究会の大会等に参加できるよう、関係機関への必要な連絡等をお願いします。
研究大会開催郡市においては、郡市校長会や市町教育委員会への事前連絡をお願いします。
- ・今年度の東海北陸公立学校英語教育研究会 石川大会への英語の先生方の参加の呼びかけをお願いします。（県内公立学校教員は、参加費無料）

郡市委員：

- ・郡市委員は専門委員会の運営委員を兼ねます。委員長である小中英研幹事長との密な連絡が必要になります。
- ・理事会での決定を基に、小中英研事務局との連絡窓口として、連絡調整をお願いします。具体的には、小中英研行事(研修会や大会)を会員に案内することになります。

2. 郡市間の調整のお願い

- ・他郡市との連絡調整役をお願いします。本研究会は県下16郡市を8つの地区に編成し、その地区で、さらに大きな3つのブロック(能登・金沢・小松)を形成しています。特に8つの地区内での研究交流が促進されるようご配慮願います。

3. 会費徴収のお願い

- ・会費の徴収につきまして、郡市の会員に周知して、回収してください。徴収していただきいた会費は、秋の研究大会までに直接幹事長に手渡しをするか、振り込み料を事務局側の負担にて下記の口座に振り込んでください。

→北國銀行 問屋町支店（117） 普通預金 31696 石川県中英研
(旧の団体名のままです)

締め切り：7月17日（木）

(1) 小学校会費は団体会費

各郡市	会費	各郡市	会費
加賀市	2,000円	羽咋市	1,000円
小松市	3,000円	羽咋郡	1,000円
能美	2,000円	七尾市	1,000円
白山市	3,000円	鹿島郡	1,000円
野々市	2,000円	輪島市	1,000円
金沢市	10,000円	鳳珠郡	1,000円
河北	3,000円	珠洲市	1,000円

(2) 中学校会費 (※能登ブロックの7つの地区については令和6年度は会費免除)

一人につき 1000 円

4. その他

- ・ ホームページの運用について
連絡や報告に必要な情報や書式を掲載する予定ですので、ホームページを随時ご利用願います。
- ・ 来年度の研究大会割り当ての地区や、その次の年度の地区も、会場や授業者の検討をお願いします。
なお、震災などによる影響がある部分などにおいても、遠慮なく事務局にご相談ください。

令和7年度以降の事業と研究の進め方について

1 研究テーマ

「豊富な英語のやり取りにあふれた教室」 ⇒令和8年度より次のテーマへ

設定理由 : ICTの発達や自己調整学習に注目が置かれる中で、個人でどのように英語を学んでいくかが重要視されている。一方で、教室という多様性に溢れた場の魅力や英語教師の役割を再考し、教室内の豊富な英語でのやり取りの在り方を考えていくことで、子どもたちにとってより魅力的な英語の授業を作り上げていくことを目指す。

2 夏季研修会について（講演会やワークショップなど）

- (1)夏休みの期間に外部などより講師を招き実施する。
- (2)7年毎に回ってくる東海北陸石川大会の開催年は、この講演会を設けない。

3 秋の研究大会について

- (1)秋の研究大会は従来同様、東海北陸石川大会の年以外は毎年開催する。
- (2)大会ローテーションは従来同様「県体方式 B→C→B→A（ABCはブロック）」として、金沢ブロックでは2年に1回開催する。
- (3)大会は開催都市の学教研開催日等に研究授業を行い、県内の小中英研会員に公開する。運営と授業内容は基本的に開催都市英語部会によるものとする。小中英研の事務局は、県内会員への案内等の事務を担当し、その他、必要に応じて都市からの要請のあった支援を行う。

4 各地区での研究の発表会について

- (1)東海北陸大会の2年前より大会に向けて毎年8つの地区すべてが発表する。その際、会員は発表会に参加することができる。その年度毎の状況を踏まえながら発表会の日程を決定する。
- (2)東海北陸石川大会前年度の発表会を「プレ東陸大会」として位置付け、翌年の東陸大会分科会で発表する内容と地区について検討し、発表地区を決定する機会とする。

	研修会内容	秋季大会開催地（研究授業(小中)担当地区)	東陸
令和3年度	講演会（直山視学官）	公開授業 C 七尾・鹿島・羽咋都市	福井
令和4年度	8地区研究発表会	公開授業 B 河北都市	静岡
令和5年度	講演会と8地区発表会	公開授業 A 小松市	富山
令和6年度	講演会と8地区研究発表会	公開授業 B 金沢市	三重
令和7年度	東陸石川大会	なし	石川
令和8年度	講演会など	公開授業 C 鳳珠・輪島・珠洲	愛知
令和9年度	講演会など	公開授業 B 白山・野々市	岐阜
令和10年度	講演会など	公開授業 A 加賀市	福井
令和11年度	講演会など	公開授業 B 河北都市	静岡
令和12年度	8地区発表会と講演会	公開授業 C 七尾・鹿島・羽咋都市	富山

※秋季大会での研究授業については、各地区の研究会の事情に応じて、小学校、中学校のどちらで行ってもよい。

会誌「いしかわ」作成要項

一年間の活動をまとめた会誌を作成しています。具体的な形式は追って連絡させていただきます。

1 全体の流れ

目次 / 巻頭言（会長あいさつ） / 会則 / 役員名簿 / 専門部組織 / 事業報告 / 秋の研究大会報告 / 8地区研究発表 / 東海北陸大会 / 全英連大会 / 各郡市活動報告

- ・ A4 二枚以上（写真等含む ※写真は生徒の顔がわからないように配慮をお願いします）
- ・ 年間の実践、研究成果、各地区の公開授業の様子や良かった活動内容、他の地区に広めたいこと、など

2 各郡市活動報告の昨年度形式

1 ページ目⇒

〈様式例〉 一頁目

令和5年度 郡市活動報告	
〇〇市（郡）	
報告者：〇〇立〇〇中学校 △△ △△	
■ 令和5年度郡市研究テーマ	
■ 年間の活動内容	
月日（曜）	研修会・行事等の概要
6月△日（○）	研究授業 時 間：15：00～16：40 場 所：金沢市立高尾台中学校 内 容：△△ △△教諭による研究授業、授業整理会 参加者：45名
.....
■ 成果と課題	
.....	
.....	
.....	

2 ページ目

内容例：会合、研究授業の様子がわかる写真、研究授業の本時案、各地区スピーチコンテストの入賞者の文章やダイジェスト等。

※個人情報の取り扱いにご配慮お願いすることになります。

令和7年5月14日

東海北陸地区各県教育委員会 教育長 様
東海北陸地区各市町村教育委員会 教育長 様
東海北陸地区各県英語教育研究会 会長 様
東海北陸地区各小・中・特別支援学校 校長 様
東海北陸地区小・中学校英語教育関係者 様

第49回東海北陸公立学校英語教育研究会(石川大会)

大会長 森中 静恵
(金沢市立額中学校 校長)

第49回東海北陸公立学校英語教育研究会 石川大会【第3次案内】

若葉の美しいこの頃、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、第49回東海北陸公立学校英語教育研究会 石川大会 を下記の通り開催いたします。つきましては、多数の方々のご参加をいただき、ご指導、ご助言を賜りますよう、ご案内申し上げます。

記

- 1 期 日 令和7年8月7日(木)、8日(金)
- 2 会 場 石川県地場産業振興センター 本館
〒920-8203 金沢市鞍月 2 丁目 1 番地 Tel:076-268-2010
- 3 主 催 第49回東海北陸公立学校英語教育研究会 石川大会実行委員会
- 4 共 催 日本教育公務員弘済会 石川支部
- 5 後 援 石川県教育委員会 金沢市教育委員会
- 6 大会テーマ 「多様性と豊富な英語のやり取りにあふれた教室」

7 日程

<第1日目 8月7日(木)>

12:00	12:30	12:50	13:00	14:30	14:40	15:30	15:40	16:30	18:30	20:30
受付	開会行事	休憩	記念講演	休憩	公開授業	連絡移動	研究協議会 第1分科会 AとB	移動 休憩	交流 懇親会	

<第2日目 8月8日(金)>

8:50	9:15	9:45	9:55	10:40	10:50	11:35	11:50
開場 受付	各県 活動報告	休憩	研究協議会 第2分科会 AとB	休憩	研究協議会 第3分科会 A 各県代表者会議	閉会行事	

8 記念講演

演題 「児童生徒の『可能性』を信じて関わる英語授業～学力保障と人間的成長の両立を目指して」
講師 大阪教育大学・教育学部 教授 加賀田 哲也 氏

9 映像による中学校授業研究協議(公開授業)

「中学校2年:基礎力の徹底を目指した文法指導の授業～形容詞の最上級の導入からプラクティスの提案」
授業者:四間丁 由起子(能美市立根上中学校 教諭)
分析者:加賀田 哲也(大阪教育大学 教授)

10 研究協議会

●一日目 8月7日(木)

第1分科会 A (大ホール)

『輪島市の現状と課題の克服に向けて～インプットからアウトプットにつなぐ～』
発表者 輪島市立門前中学校 山本 安博 教諭

第1分科会 B (第一研修室)

『小中連携を大切にした英語教育の充実』
発表者 小松市立矢田野小学校 坂上 智子 教諭

●二日目 8月8日(金)

第2分科会 A (大ホール)『「意欲をもって学びに向かう英語教育」

-令和の日本型学校教育を通して-

発表者 加賀市錦城中学校 小川 健生 教諭

第2分科会 B (第一研修室)

『英語によるコミュニケーション能力の育成
～「自分の考えや気持ちを伝える力」を高める指導法の工夫～』

発表者 かほく市立河北台中学校 蔵谷 朋也 教諭

第3分科会 A (大ホール)

『英語で伝え合い、Communicationを図ることができる実践的英語力の育成のために』
～生徒に委ねる時間の設定を通して～』

発表者 七尾市立能登香島中学校 多知 雄太郎 教諭

11 会場案内

金沢駅から約 4Km

タクシー

JR 金沢駅金沢港口(西口)から 約 10 分

北鉄バス

JR 金沢駅金沢港口(西口)から 約 20 分

6 番乗り場から [\(地図\) →北陸鉄道のホームページへ](#)

「工業試験場」行きに乗車「工業試験場」下車、

または「金沢港クルーズターミナル」行きに乗車

「金沢西高校」下車



12 参加申込

次の URL から参加システムにアクセスし、必要事項を記入してください。

https://va.apollon.nta.co.jp/touriku_english/

参加費、懇親会費などの支払いも全てシステム上で行います。なお、団体申込はできませんので、各個人で申込をお願いします。(石川県の公立学校英語教員は、参加費無料)

大会の参加申込締切: 5/8(木)~7/23(火)

懇親会の申込締切: 7/23(火)

13 参加費用(全て申込システム上で集金)

大会参加費(資料代を含む) 2,000円
(石川県の公立学校英語教員は、参加費なし)
交流懇親会費 6,600円

事務局(金沢市立西南部中学校内)

実行委員長 木村 祐太

住所 石川県金沢市新保本1丁目149番地

電話 076-249-2317

FAX 076-249-2538

E-mail silvercord214@gmail.com